

解答時間は わずか5分。

講義中に出された下記の課題に対し、
230人の東工大生が真剣に考えて提出したなかから、
個性ゆたかな7つの答案を選んでお届けします。

課題

ふたつの異なる自然環境を取り上げ、それぞれの地域に発達した文明の違いを、なぜその違いが生じたかの理由とともに説明してください。

実在のものでも架空のものでもよいです。

川は線型
湖は円型

K.S.さん

川の近くで盛った文明と、湖の近くで盛った文明について。川のありかたで盛った文明は
毛織る人系統型(川沿いに)魚釣にたがってゆくが、湖の場合円型に(湖沿いに)た
がってゆく。前者の方は川が虫食行しているほど多くの気候を通るため広がっていきなが
様々な修正・改変が行われ、多少の共通点はあるものの文明は多種多様になる。しかし湖
の場合はその逆で、湖を一周してしまえば元に戻ってしまいあまり文明と差があまりに
画一的なものになり、あまり固固にたがらない。

砂漠と森林
快樂主義

S.S.さん

① 砂漠地域② 森林地域 異なる文明の違い
① → 昼暑く夜寒く生活に苦しいが、ウイルスの感染も少なく、川により一定の水、肥土が得られる。
→ 厚生を重んずる人は厚生を重んずる → 文化が複雑になる。厳し性格の人からなる。
② → 生活しやすいが、ウイルス感染も多し、食糧をため少しづつ多量に貯めなければならぬ。
→ 即日暮れ、寿命は短くなる → 快樂主義になる。文化はあまり発達しない。

てるてる坊主
も文化です

N.T.さん

雨が降る地域と雨が降らない地域では、雨が降る地域の方が文明は早く発達した。なぜなら雨が降るた
びに雨をしのぐ方法を工夫しなければならなかったから。粗末な小屋ではすぐ流されるので、石をつがいはじめ、
柱と石を加工する技術も発達する。また、雨の降っている間は雨の降り止んだ火田仕事が出来ない。そのため、
人々はヒマになり時間が出来る。時間が出来ることで音楽、絵画などの文化が発達する。雨が降らない
地域ではまず水の確保にすべての時間、技術、知恵がつかわれるので、文明のスタートは
遅くなってしまった。

北の大国
南の文明

S.M.さん

広大な谷地ばかりが広がる寒冷な北の大陸(ロシアのように)と温暖で山脈や河川がある南の大
陸(ヨーロッパのよう)。北は谷地が続き、国境が作りづらいため、一國が大陸を統一した。また、食物
の種類が少なく、文明の発達も遅れた。逆に南の大陸は、地形が複雑なため多数の國家
が誕生した。また、様々な気候があるため、多種の食物が栽培でき、文明が急速に発
達した。地形の違いが北と南の文明の発達の違いを生んだのである。

四川の
担々麺には
そんなわけが

N.A.さん

緯度差が国内において短い中国では、植物の生育環境も地域によって異なる。
そのため同じ国内でも「東イ四川有」と、ユウズの異なる料理・食文化が発達した。
それに対し、東西方向に広がるロシアでは、植物の生育環境が比較的似た傾向にあり、
同国内における食文化の差は小さい。

重力から自
由になると

K.Y.さん

重力の大きい地域と小さい地域(架空)。重力の大きい地域では人々は重圧に耐えられる軽く
て丈夫な素材を求め、材料学や建築学が発達する。また、小さい地域では、
その気候を利用して、飛行機などの乗物技術が発達する。なので、重力の大きい
地域では人々は地上で主に一ヶ所に定住して暮らし、小さい方では、常に移動を
しながらくらす感じになり、さながら農耕民族と狩猟民族のような違いを示す。

月を消して
みました

K.F.さん

地球と、もし地球に月が無かった場合の地球々々との発達した文明の違い
を考えた。月では月の引力がなりので風がなくなると、いくつかの可能性がある。その結果植物の種子
の大半は土の地におき根付き、文明の発展する地域が限られる。また風力による舟の発
達が見こめなため、航海による文明の伝達が出来なかった。なので今のように人間がいた
所にいる惑星にはならなかっただろう。